

外国人住民に係る住民基本台帳制度への移行等に関する 実務研究会（第7回）議事概要

- 1 開催日時：平成22年4月21日（水）14：00～16：00
- 2 開催場所：総務省10階 共用会議室2
- 3 出席委員：安西委員、五十木委員、妹川委員、植田委員、大滝委員、荻野委員、各務委員代理、佐藤委員、高地委員、竹腰委員、千葉委員、長岡委員
- 4 主な議題：
 - 新メンバー等自己紹介
 - 各団体のシステム改修等に係る検討状況等について
 - 住民基本台帳法改正に伴う住基ネット対応の概要について
- 5 議事の概要：
 - (1) 新メンバー等自己紹介、実務研究会運営要綱の改訂について（事務局）・・・資料1
 - (2) 各団体のシステム改修等に係る検討状況等について（各団体委員）・・・資料2
 - (3) 住民基本台帳法改正に伴う住基ネット対応の概要について（LASDEC）・・・資料3
 - (4) 意見交換等
 - ・ 当自治体では、外国人住民対応の窓口の拡大に向け、22年度の早い時期にPTを設置して検討を進めていく予定。PTでは勉強会等を開催し、新制度に係る課題共有に努めていきたい。
 - ・ 当自治体では、既存住基システムの改修について、入管システム、住基ネットのインターフェース仕様が明確になり次第、基本設計・詳細設計を本格化する予定。
 - ・ 当自治体の支所・出張所において外国人の転入届を受け付けるに当たっては、窓口での外国語対応が課題の一つになるのではないか。
 - ・ 新制度に伴う既存住基システムの住基ネット対応について、地方自治情報センターから現時点で想定される変更箇所を記載した標準仕様書（暫定版）を5月～6月に関係団体に対し配布予定。併せて当該仕様書の内容について団体、ベンダー等に対し説明会を開催予定。
 - ・ 新制度の外国人住民への周知について、制度説明等の画一的な内容については、各団体が個々に行うより国においてポスター、チラシ等を作成・配布するほうが効率的ではないか。

以上